

# 第5回 西部工場再整備検討委員会 議事録

1 日時 令和3年12月3日（金）10:00～12:00

2 場所 福岡市西部工場 管理棟2階 研修室（福岡市西区大字拾六町 1191 番地）

## 3 出席者（敬称略）

### ・委員

氏名	所属・役職等
松藤 康司 委員長	福岡大学 名誉教授
中山 裕文 副委員長	九州大学大学院 工学研究院 准教授
小出 秀雄 委員	西南学院大学 経済学部 教授
田中 昭代 委員	九州大学大学院 医学研究院 講師
塚原 健一 委員	九州大学大学院 工学研究院 教授
濱田 雅巳 委員	公益社団法人 全国都市清掃会議 技術部長

※委員長、副委員長以外の委員は五十音順

※黒瀬 武史委員は、都合により欠席

## 4 会議次第

1 開 会

2 議 事

（1）処理方式及び焼却残さ等の資源化の検討について

（2）エネルギーの利活用の検討について

（3）災害対応と役割の検討について

（4）環境教育と環境学習機会の提供の検討について

（5）地域との関わりについての検討

3 閉 会

## 5 議事録

### (1) 処理方式及び焼却残さ等の資源化の検討について

#### 【委員】

処理方式等の評価は、例えば最終処分場を建設できないなどの自治体毎の事情等があるため、基本計画までに整理して頂き、方針や方向性を説明して頂かないと評価や意見をするのは難しい。

#### 【事務局】

最終処分場の残余量や処理方式の特徴等を踏まえて、定量的なデータを用いて議論していただける準備を行いたい。

#### 【委員】

ストーカ式では、技術革新によりダイオキシン問題等もクリアしており、ごみ処理方式の流れが変わってきていることから、これらも踏まえて検討して頂きたい。

#### 【委員】

溶融スラグや焼却残さは、地域ごとでリサイクル資材としての需要が異なり、処理、コスト問題、受入の問題など様々な検討事項があるため、慎重に進める必要がある。

### (2) エネルギーの利活用の検討について

#### 【委員】

現西部工場の温室効果ガス排出量削減効果が 77tCO<sub>2</sub> であるが、新工場では削減量を増やすための方法はあるのか。

#### 【事務局】

建設予定地は広いスペースがないため、メガソーラー等の大規模な設備は難しいことから、地理的条件等、例えば高低差を利用した小水力発電を利用した取組み等について検討していきたい。

#### 【委員】

新工場の温室効果ガスの削減効果が大幅に増え、排出量を実質ゼロにすることはなかなか難しいということか。

#### 【事務局】

排出量を実質ゼロにすることは現実的ではないと考えている。

#### 【委員】

売電による外部へのエネルギー供給量は増やせるのか。

#### 【事務局】

エネルギー回収効率の目標は 24%以上とし、詳細については今後、メーカーヒアリング等を行い検討したい。

#### 【委員】

24%だと現西部工場の約 2.5 倍となる。現西部工場の外部エネルギー供給による温室効果ガス削減効果が約 11,000tCO<sub>2</sub> だが、東部工場と同等の 28,000tCO<sub>2</sub> 程度の削減効果が見込めるのか。

#### 【事務局】

そのとおりである。

#### 【委員】

CO<sub>2</sub> の回収については、現在行っているところはあるのか。

#### 【事務局】

佐賀市の清掃工場ではCO2を回収し、ビニールハウスに供給して植物の育成に利用しているが、実際には、CO2を回収しても利用先を確保するのが難しいことや、運営コストがかかるなどの課題がある。国内の動向に注視していきたい。

### (3) 災害対応と役割の検討について

#### 【委員】

廃棄物処理施設における災害時の対応や役割等について地元からの要望を把握しているのであれば、紹介して頂きたい。

#### 【事務局】

西部工場付近の生松台地区の一部は土砂災害区域等に指定されており、地元住民からは避難場所や災害時に住民周知を行う放送設備等があれば安心するという意見は頂いている。

#### 【委員】

「(1) 施設の災害への対応」のエネルギーの供給に関する記載については、被災地・被災者への支援であるため「(3) 避難場所等の指定について」に記載する方が良いと思う。また、福岡県が災害廃棄物処理計画を令和3年3月に改訂しており、これに伴い福岡市の計画も見直しを行う場合は整合性を図る必要があると思う。

#### 【事務局】

記載については検討させてもらう。市でも、福岡県の計画改定による見直しについて検討中であり、整合性を図るようにする。

#### 【委員】

まとめに記載している防災拠点としての役割とは、一般市民の受入ではなく、後方支援等の役割ということか。

#### 【事務局】

災害時に清掃工場が担うべき第一の役割は災害廃棄物の処理だと考えている。西部工場は敷地が狭いという制約条件の下、災害廃棄物の処理を行う必要があり、一般市民の受け入れを全面的に担うのは難しい。今後、工場が果たせる役割や地域で必要とされる役割などを整理して、具体的に検討していく。

#### 【委員】

新工場は防災拠点にはなると思うが、広域避難場所に指定するかどうかで大きく役割が変わってくると考えている。クリーン・エネ・パーク南部は広域避難場所に指定されているので、収容人数も相当数整備しているのだと思う。

#### 【事務局】

春日市の地域防災計画で指定されている避難所があり、クリーン・エネ・パーク南部は補完的な避難場所として活用することを想定している。

### (4) 環境教育と環境学習機会の提供の検討について

#### 【委員】

福岡市全体が環境教育について盛り上がるように、いろいろな部署と協力することを検討して頂きたい。

#### 【事務局】

環境局では様々な環境教育等を実施しているが、ごみ収集・処理分野や温暖化対策分野などの

分野を超えて横串を通した中で広報・啓発を行うことが大事だと思っており、今年度は脱炭素をテーマに複数の施設を見学するといった取り組みを行っている。

**【委員】**

福岡市で実施している夜間のごみ収集体験ツアーなど、さまざまな環境教育をリストアップし、今後色々な意見を出して頂きたい。

**(5) 地域との関わりについての検討**

**【委員】**

学校等の教育機関では、Web・Zoom等の設備が整いつつあるので、これらを対象に新しいオンラインツールや教示ツールを作成してもいいのではないかと思う。

**【委員】**

他都市の取組として例示のあったEVの無料充電については、狭い敷地では渋滞等の原因となる可能性があり、慎重に検討する必要がある。

以上